

Materials That Tell Stories

Kouseki Ono
Yoichiro Kamei
Masaya Hashimoto
Yoshitaka Nanjo
Yusuke Suga
Atsuki Takamoto

Takamatsu Contemporary Art Annual vol.06
2017.10.22 – 11.26

小野耕石 亀井洋一郎 橋本雅也 南条嘉毅 須賀悠介 高本敦基

高松コンテンポラリーアート・アニュアル vol.06 / 物語る物質

2017年10月22日 | 日 | – 11月26日 | 日 |

開館時間 / 9:30~19:00 (但し日曜日は17:00閉館 / 初日10月22日(日)のみ展示室入室は10:15から / 入室は閉館30分前まで)

開展式 / 10月22日(日) 10:00~

休館日 / 月曜日

入場料 / 一般800円(640円)、大学生500円(400円)、高校生以下無料 ※()内は前売及び20名様以上の団体料金

※前売りチケットは、高松市美術館1階受付、高松市役所生協、ゆめタウン高松サービスカウンター、宮脇書店本店及び南本店にて10月21日(土)まで販売。

※身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者は無料

主催 / 高松市美術館

協力 / ロンドンギャラリー白金、GALLERY TAGA 2、一般財団法人さぬき生活文化振興財団

助成 / 一般財団法人自治総合センター



〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4 TEL: 087-823-1711 FAX: 087-851-7250

TAKAMATSU 高松市美術館
TAKAMATSU ART MUSEUM

高松コンテンポラリーアート・アニュアル vol.06 / 物語る物質

高松コンテンポラリーアート・アニュアルは獨創性、将来性のある作家を紹介する年に1度の現代美術のグループ展で、2009年にvol.00として開催されて以来、今回で7回目を迎えます。このたびのテーマは「物語る物質」。物質を新しい視点のもとで使用しユニークな世界を切り拓く6人の作家たちの仕事を紹介します。

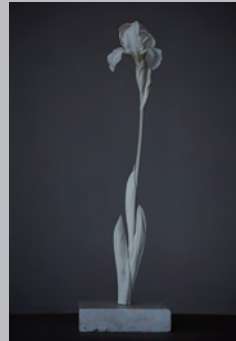
シルクスクリーンでインクを重ね、見る角度によって見え方が変わる平面作品を制作する小野耕石（おのこうせき、1979年岡山生まれ）。一辺5cmの中空立方体を集積させ、緊張感あふれる磁器の造形を生み出す亀井洋一郎（かめいよういちろう、1974年香川生まれ）。超絶的な技巧により鹿の角や骨から繊細な花の彫刻を彫り出す橋本雅也（はしもとまさや、1978年岐阜生まれ）、フィールドワークで訪れた場所の風景を現地の土やアクリル絵具を用いて描く南条嘉毅（なんじょうよしあき、1977年香川生まれ）。SFや科学哲学を参照し、様々な素材からなる彫刻や映像を手がける須賀悠介（すがゆうすけ、1984年東京生まれ）。洗濯バサミなどの日常的素材を多数連結させ、圧倒的なスケールのインスタレーションを展開する高本敦基（たかもとあつき、1980年広島生まれ）。各作家の独自のアプローチによって、物質たちは自らの姿を大きく変貌させ、様々な「物語」を語り出すことでしょう。ぜひご期待ください。



1



2



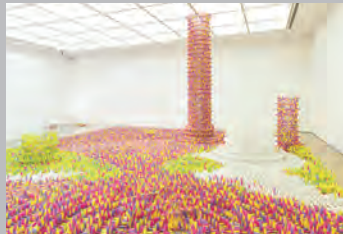
3



4



5



6

1. 小野耕石《Hundred Layers of Colors》2016年 油性インク、紙、アルミ 撮影：来田 猛
※神奈川県民ホールギャラリー「5 Rooms-感覚を開く5つの個展」(2016年) 展示風景
2. 亀井洋一郎《Lattice receptacle-Crystallization 2》2014年 磁器 撮影：表 恒匡
3. 橋本雅也《ジャーマンアイリス》2014年 鹿角 撮影：清 忠之
4. 南条嘉毅《北岳1》2015年 パネル、綿布、アクリル、土、他
5. 須賀悠介《Jailbreak(arrow)》2017年 鉄、木、羽根 撮影：若林勇人
6. 高本敦基《The Fall》2016年 洗濯バサミ 撮影：青地大輔
※奈義町現代美術館「高本敦基一組み立て式の社会」(2016年) 展示風景

《関連イベント》 ※お問合せ・お申込みは高松市美術館(TEL: 087-823-1711)まで

○開展式

10月22日(日) 10:00~10:15 2階展示室前

○アーティスト・トーク

10月22日(日) 14:00~16:00 (13:30開場) 出演：全出品作家 / 1階講堂 / 先着100名 / 無料

ワークショップ

①高本敦基ワークショップ「公開制作：高松☆群像プロジェクト」

要電話申込 / 9月15日(金) 8:30~

9月30日(土) 10:00~15:00 途中退出可 / 中2階 / 無料 / 対象：10~19歳の方 / 先着30名
内容：展覧会出品作品である洗濯バサミによる巨大インスタレーションの一部を制作！参加者が彩色した洗濯バサミは作品の中に組み込まれ、展覧会で展示されます。

②南条嘉毅ワークショップ「土で絵を描こう！」

要電話申込 / 10月1日(日) 8:30~

10月22日(日) 10:30~12:30 / 3階講座室2 / 500円(別途材料費500円) / 対象：小学生~大人 / 先着15名
内容：各地で採取した土でその土地の風景を描く南条さんのスタイルを追体験！ステンシル技法を使って土でキャンバスに絵を描きます。

③亀井洋一郎ワークショップ「つぶすかたち-レリーフをつくろう！」

要電話申込 / 10月1日(日) 8:30~

11月26日(日) 10:00~12:00 / 3階講座室2 / 500円(別途材料費500円)
対象：小学生~大人 / 先着15名 / 内容：粘土をつぶしたり、押えたりしてレリーフ状の陶芸作品を制作！後日焼成したものをお渡しします(要来館・引取)。

《交通のご案内》

- JR四国：JR高松駅下車、南へ徒歩15分
- ことでん：瓦町駅、片原町駅下車、徒歩10分
- バス路線：(ショッピング・レインボー循環バス) 紺屋町バス停下車、徒歩約2分(まちバス) 丸亀町参番街下車、徒歩約3分(高速バス) 県庁通り下車、徒歩約8分
- 駐車場：美術館地下に公営駐車場(有料、乗用車144台収容)

高松市美術館 〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4 TEL: 087-823-1711 FAX: 087-851-7250

<https://www.city.takamatsu.kagawa.jp/museum/takamatsu/>

- 次回特別展「高松市美術館コレクション+ 木村忠太とこぼれる光の中で」
2018年2月17日(土)~3月25日(日)
- 高松市美術館・高松市塩江美術館共通年間パスポート
パスポート3,000円(65歳以上1,500円) / 発行日から1年間何度でも楽しめる！
- 高松市美術館サポートショップ
美術館周辺のサポートショップへ特別展の半券を持って行くと、お得な特典が受けられます。
※特別展会期中のみ

○エントランス・ミニコンサート「生々流転ー物語る音ー」

11月18日(土) 16:00~16:30 協力：香川大学
1階エントランスホール / 予約不要・無料
曲目：クラリネットとピアノのためのソナチネ(J.ホロヴィッツ)他

○友の会スペシャルイベント「橋本雅也トークショー」

10月22日(日) 11:00~12:00
1階講堂 / 先着50名 / 無料
聞き手：篠原資明(高松市美術館館長)

○ギャラリートーク(展示解説)

- ・学芸員
10月28日(土)、11月18日(土)各14:00
- ・ボランティア
会期中の日曜日・祝日11:00、14:00(但し、10月22日除く)
2階展示室 / 要観覧券

○アートで遊ぼう！(子ども鑑賞プログラム)

11月18日(土)「アニュアル展」、
2018年2月3日(土)「4期常設展」、
3月3日(土)「コレクション+展」
9:30~11:00 / 3階講座室 / 小学生先着15名
無料 / 1回のみ参加可

